

ウクライナ、戦火のなかで生きる人々を見つめて



当塾では映像ジャーナリスト玉本さんに、平成29年1月に「映像で見るイラク、シリアの今」と題してご講演をいただきました。

今回は、ロシアによる侵略と戦い、戦火の中で生きるウクライナの人々の様子を取材映像を見ながら報告して頂きます。

玉本さんは東京都生まれ。もともとはデザイン事務所で働く会社員だったが、クルド問題に関心を持ったことがきっかけでジャーナリストの道へ。イラク、シリア、アフガニスタン、レバノン、ビルマなどを、テレビのニュースリポート、新聞、雑誌、ネット、小学校での平和授業や市民向けの報告会などを通じて伝えています。

日 時：令和7年11月25日（火）午後6時30分

会 場：白河市産業プラザ・講堂（白河市中田 140）

講 師：アジアプレス・インターナショナル所属

ジャーナリスト 玉 本 英 子 氏

演 題：「ウクライナ、戦火に生きる人々を見つめて」

参加費：500円（白河経済懇談会会員・住みよい五箇をつくる会
会員・塾生 無料） 問合せ先立教志塾 0248-23-1427

共 催：白河経済懇談会・住みよい五箇をつくる会・（公財）立教志塾

後 援：白河市・市教育委員会・白河ロータリークラブ・白河ライオンズクラブ